

日銀短観（2011年6月）：震災の影響で企業の景況感が大幅に悪化したものの、先行きは改善を見込む

業況判断～大企業・製造業は5四半期ぶりのマイナスに

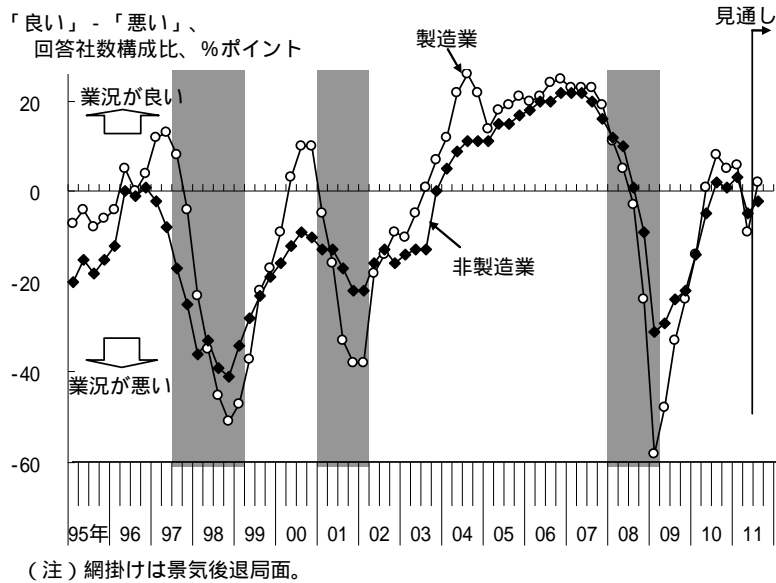
- ・日銀から発表された『短観（2011年6月調査）』によると、企業の景況感を表す業況判断DI（「良い」マイナス「悪い」）は、全規模・全産業ベースで前回2011年3月調査比9ポイント低下の-18となった。前回3月調査では東日本大震災前に回答した企業が8割近くを占め、震災の影響が調査結果にあまり反映されていなかったが、今回の調査では震災の影響により企業の景況感が大幅に悪化したことが示された。
- ・大企業・製造業の業況判断DIをみると、前回調査比15ポイント低下の-9と大幅に悪化した。業種別には、サプライチェーン（供給網）の寸断で生産活動が著しく停滞した自動車（前回調査比-75ポイント）の景況感の落ち込みが目立つほか、石油・石炭製品（同-40ポイント）や業務用機械（同-24ポイント）など多くの業種でDIが大きく低下した。
- ・大企業・非製造業の業況判断DIも-5と前回調査比8ポイント低下した。業種別にみると、家計の消費マインドの悪化を映じて、宿泊・飲食サービス（前回調査比-25ポイント）や対個人サービス（同-11ポイント）のDIが低下したほか、電力・ガス（同-20ポイント）などの景況感が悪化した。
- ・中小企業をみると、製造業の業況判断DIが-21と前回調査比11ポイント低下するとともに、非製造業も-26と同7ポイント悪化した。前回調査からのDIの低下幅は大企業に比べるといくぶん小さいものの、DIの水準は大企業に比べてかなり低くなっており、中小企業が厳しい業況にあることがうかがわれる。
- ・9月までの先行き判断をみると、全規模・全産業で-15と今回調査比3ポイントの改善が見込まれている。規模・業種別にみると、大企業・製造業では今回調査比11ポイント上昇し、再びDIがプラスに転じる見込みとなっている。一方、大企業・非製造業（今回調査比+3ポイント）、中小企業・製造業（同+6ポイント）の改善幅は小幅にとどまり、DIもマイナスが見込まれている。また、中小企業・非製造業では今回調査比-3ポイントとDIの一段の悪化が見込まれている。景況感の改善は非製造業や中小企業で遅れることが予想される。

業況判断DI

（「良い」-「悪い」、%ポイント）

		2011年3月調査		今回：2011年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業	製造業	6	2	-9	-15	2	11
	非製造業	3	-1	-5	-8	-2	3
	全産業	5	0	-8	-13	0	8
中小企業	製造業	-10	-16	-21	-11	-15	6
	非製造業	-19	-27	-26	-7	-29	-3
	全産業	-15	-23	-24	-9	-24	0
全規模合計	製造業	-4	-9	-15	-11	-8	7
	非製造業	-11	-18	-20	-9	-20	0
	全産業	-9	-14	-18	-9	-15	3

大企業の業況判断D I



売上・収益計画～2011年度上期に大きく落ち込むものの、下期は回復する見込み

- 売上高をみると、2010年度（実績）は全規模・全産業で前年比+4.5%となり、3年ぶりの増収となった。製造業が同+6.8%と前回調査（同+7.0%）から下方修正される一方、非製造業が同+3.4%と前回調査（同+3.0%）から上方修正された。2011年度については、全規模・全産業で同+1.5%と増収が続くと見込まれている。震災の影響で2011年度上期が前回調査（同+1.1%）から下方修正され同-0.2%と減収に転じるものの、下期計画は前回調査（同+1.3%）から上方修正され同+3.1%の増収を見込む。業種別にみると、製造業（同+2.4%）、非製造業（同+1.0%）ともに2011年度の増収を見込んでいる。
- 経常利益をみると、2010年度（実績）は全規模・全産業で前年比+38.3%と前回調査（同+30.6%）から上方修正された。製造業（前回：前年比+60.1% 今回：同+67.5%）、非製造業（同+16.4% 同+24.2%）ともに上方修正されている。2011年度については、全規模・全産業で同-2.5%と減益を見込む。前回調査では同+1.8%と増益が見込まれていたが、震災や2010年度の経常利益の上方修正などを受けて減益計画に転じた。売上高と同様に震災の影響で2011年度上期が前回調査（同-3.9%）から同-15.1%に大きく下方修正される一方、下期計画は前回調査（同+8.0%）から同+10.0%に上方修正された。2011年度を業種別にみると、製造業（前回：前年比+1.6% 今回：同+0.3%）の増益幅が縮小し、非製造業（同+1.9% 同-4.4%）が減益に転じる計画となった。

売上高

（前年度比、%）

		2010年度		2011年度		上期		下期	
		(実績)	修正率	(計画)	修正率	(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	6.9	-0.3	2.9	0.9	-0.8	-1.9	6.4	3.5
	非製造業	4.7	0.4	2.2	1.4	1.2	0.0	3.2	2.6
	全産業	5.6	0.1	2.5	1.2	0.4	-0.7	4.5	3.0
中小企業	製造業	5.5	0.5	0.3	0.1	-0.9	-1.3	1.6	1.4
	非製造業	0.7	0.4	-1.0	-0.7	-2.0	-1.8	-0.1	0.4
	全産業	1.7	0.5	-0.7	-0.5	-1.7	-1.7	0.3	0.6
全規模合計	製造業	6.8	-0.2	2.4	0.7	-0.6	-1.6	5.4	2.9
	非製造業	3.4	0.4	1.0	0.4	0.0	-0.8	2.0	1.5
	全産業	4.5	0.2	1.5	0.5	-0.2	-1.0	3.1	1.9

経常利益

(前年度比、%)

		2010年度		2011年度		上期		下期	
		(実績)	修正率	(計画)	修正率	(計画)	修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	67.9	5.6	0.4	5.3	-18.1	-10.6	21.4	22.0
	非製造業	33.2	8.9	-6.1	2.7	-14.0	-8.9	2.0	15.2
	全産業	46.0	7.5	-3.4	3.8	-15.8	-9.6	9.9	18.1
中小企業	製造業	61.6	0.9	2.3	-3.1	-18.2	-14.6	24.8	7.5
	非製造業	5.2	2.3	1.9	-4.6	-9.1	-11.9	10.7	1.0
	全産業	17.6	1.9	2.0	-4.1	-12.1	-12.8	14.5	2.8
全規模合計	製造業	67.5	4.6	0.3	3.3	-17.8	-10.8	20.3	17.3
	非製造業	24.2	6.7	-4.4	0.1	-13.2	-10.0	3.8	9.7
	全産業	38.3	5.8	-2.5	1.4	-15.1	-10.3	10.0	12.7

価格判断(製造業) ~ 交易条件の悪化が一服

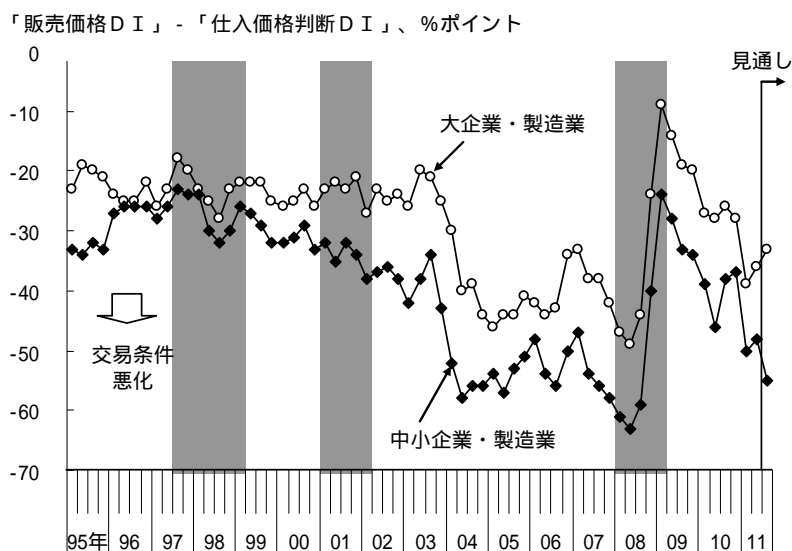
- ・ 製造業の仕入価格判断D I (「上昇」マイナス「下落」) は原油価格の上昇一服などにより大企業が28と前回調査比1ポイントの小幅上昇にとどまり、中小企業は33と前回調査比横ばいとなった。
- ・ 一方、製造業の販売価格判断D I (「上昇」マイナス「下落」) は、大企業が-8と前回調査比4ポイント上昇、中小企業も-15と同2ポイント上昇した。この結果、交易条件(「販売価格判断D I」マイナス「仕入価格判断D I」)は大企業(前回調査比+3ポイント)、中小企業(同+2ポイント)ともに前回から小幅改善した。先行きをみると、大企業が改善(今回調査比+3ポイント)を見込む一方、中小企業では悪化(同-7ポイント)を見込む。

価格判断D I

(「上昇」 - 「下落」、%ポイント)

製造業		2011年3月調査		今回：2011年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
販売価格判断	大企業	-12	-5	-8	4	-6	2
	中小企業	-17	-15	-15	2	-13	2
仕入価格判断	大企業	27	37	28	1	27	-1
	中小企業	33	50	33	0	42	9
交易条件	大企業	-39	-42	-36	3	-33	3
	中小企業	-50	-65	-48	2	-55	-7

(注) 交易条件 = 販売価格判断D I - 仕入価格判断D I



(注) 網掛けは景気後退局面。

設備投資計画～2011年度計画は製造業が増加を見込む一方、非製造業は弱気な見方

- ・2010年度の設備投資（含む土地投資額、除くソフトウェア投資額）は、全規模・全産業で前年比-1.9%と前回調査（同+0.1%）から下方修正され、3年連続の減少となった。業種別にみると、製造業（同-1.1%）非製造業（同-2.3%）がいずれも前年水準を下回った。
- ・2011年度については、全規模・全産業で前年比横ばいの計画となっている。業種別にみると、製造業は同+9.4%と増加を見込んでおり、上期計画（同+19.5%）が生産設備の復旧投資などにより大幅な増加計画となっている。一方、非製造業は同-4.9%と弱めの計画となった。下期計画が同-9.8%と大幅な落ち込みとなっている。震災復興の先行き不透明感などが影響したものと思われる。

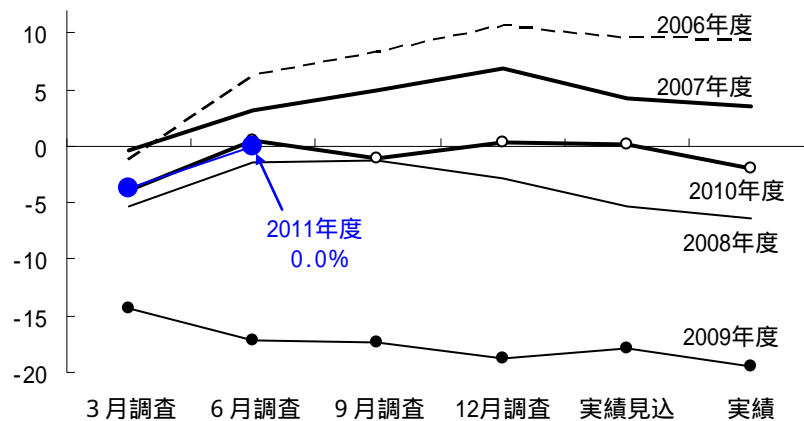
設備投資額（含む土地投資額）

（前年度比、%）

		2010年度		2011年度		上期		下期	
		（実績）	修正率	（計画）	修正率	（計画）	修正率	（計画）	修正率
大企業	製造業	-3.5	-3.9	9.2	0.6	17.4	0.0	2.3	1.2
	非製造業	-1.0	-3.1	1.7	1.5	9.0	2.1	-4.3	0.9
	全産業	-1.9	-3.4	4.2	1.1	11.9	1.3	-2.1	1.0
中小企業	製造業	9.8	-1.8	-4.1	2.4	15.8	-5.3	-18.8	12.0
	非製造業	-1.6	8.1	-35.8	4.9	-32.2	2.1	-38.9	7.7
	全産業	2.0	4.5	-24.9	3.8	-16.4	-1.4	-31.7	9.5
全規模合計	製造業	-1.1	-3.0	9.4	1.2	19.5	-0.8	1.1	3.1
	非製造業	-2.3	-1.3	-4.9	2.2	1.0	2.6	-9.8	1.9
	全産業	-1.9	-1.9	0.0	1.8	7.3	1.3	-6.1	2.3

前年比、%

全規模・全産業の設備投資計画の推移



（注）含む土地投資額、除くソフトウェア投資額。

設備判断DI～設備過剰感は横ばい

- ・生産・営業用設備判断DI（「過剰」マイナス「不足」）は全規模・全産業で7と前回調査比横ばいの結果となった。業種別にみると、製造業が前回調査比1ポイント上昇したものの、非製造業は前回調査比で横ばいだった。
- ・先行きについては、全規模・全産業で今回調査比2ポイントの低下を見込む。業種別にみると、製造業が同3ポイントの低下、非製造業が同1ポイントの低下となっている。足元で生産の持ち直し基調が明確となりつつあることを反映して、製造業で設備過剰感の解消が進む見込みとなっている。

生産・営業用設備判断D I (「過剰」 - 「不足」、%ポイント)

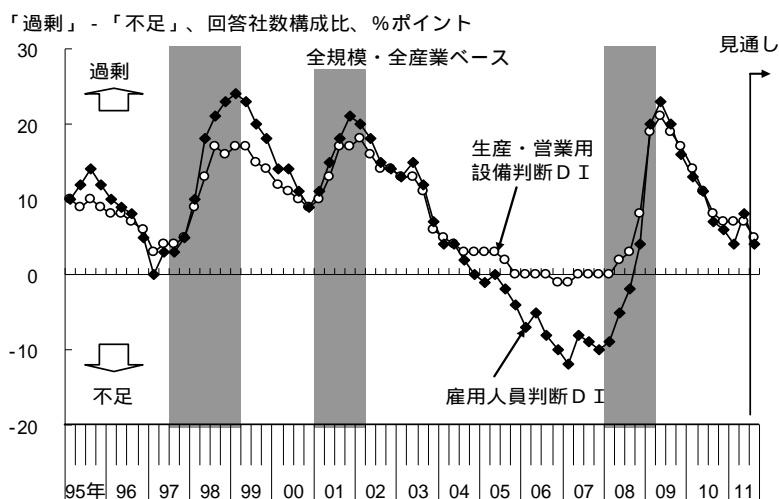
		2011年3月調査		今回：2011年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業	製造業	11	9	10	-1	8	-2
	非製造業	2	1	1	-1	-1	-2
	全産業	6	6	6	0	4	-2
中小企業	製造業	13	11	15	2	11	-4
	非製造業	4	3	4	0	2	-2
	全産業	7	6	8	1	5	-3
全規模合計	製造業	12	11	13	1	10	-3
	非製造業	3	2	3	0	2	-1
	全産業	7	6	7	0	5	-2

雇用人員判断D I ~ 雇用過剰感が一時的に強まる

- ・雇用人員判断D I (「過剰」マイナス「不足」)は全規模・全産業で前回調査比+4ポイントの8と8四半期ぶりに上昇した。震災の影響で企業の操業が抑制されたことなどが影響したものと考えられる。業種別にみると、製造業(前回調査比+4ポイント)、非製造業(同+3ポイント)ともに過剰感が強まった。
- ・もっとも先行きについては、全規模・全産業で今回調査比4ポイントの低下を見込んでおり、企業の人員過剰感は震災前の水準に戻る見通しとなっている。企業は生産の回復や消費マインドの改善を見込んでいるものとみられる。

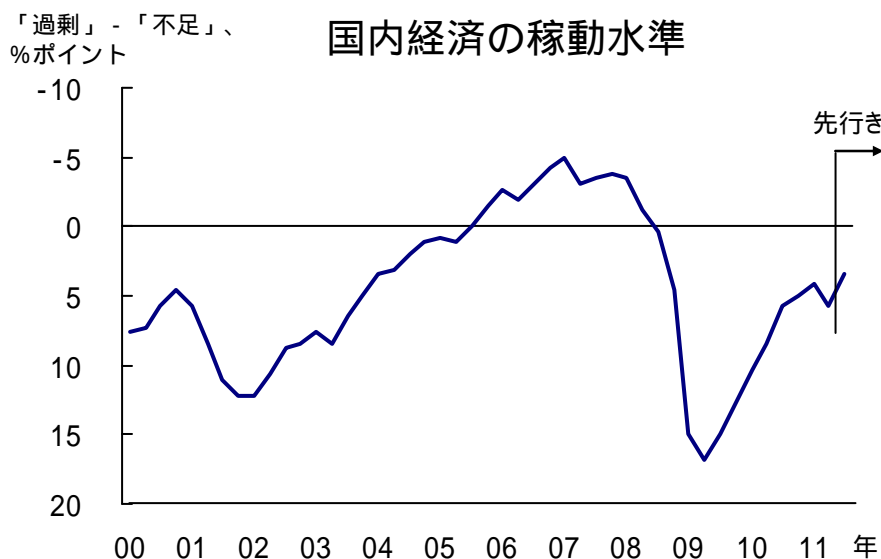
雇用人員判断D I (「過剰」 - 「不足」、%ポイント)

		2011年3月調査		今回：2011年6月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業	製造業	5	6	8	3	5	-3
	非製造業	3	5	4	1	2	-2
	全産業	4	5	7	3	4	-3
中小企業	製造業	8	10	14	6	8	-6
	非製造業	3	3	6	3	3	-3
	全産業	5	5	9	4	5	-4
全規模合計	製造業	7	8	11	4	6	-5
	非製造業	2	3	5	3	2	-3
	全産業	4	5	8	4	4	-4



(注) 網掛けは景気後退局面。

- ・なお、需給ギャップの動きを表す稼働水準（生産・営業用設備判断D Iと雇用人員判断D Iを資本・労働分配率で加重平均したもの）は、震災の影響で企業活動が落ち込んだ影響を受けて「過剰」超幅が8四半期ぶりに拡大した。もっとも、先行きは再び「過剰」超幅が縮小する見通しとなっており、需給ギャップも縮小方向に向かっていくと考えられる。



(注)生産・営業用設備判断D Iと雇用人員判断D Iを資本・労働分配率（2000年代平均）で加重平均したもの。浜銀総研で試算。

以上

担当：調査部 小泉 司

TEL 045-225-2375

E-mail: t-koizumi@yokohama-ri.co.jp

本レポートの目的は情報の提供であり、売買の勧誘ではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。